研究成果報告書(掲載期間 2021.11.1-2022.10.31)

審査学術論文

(1) Toshio Ogawa, Shogo Namizaki, Yoshitaka Adachi, Ken Takata: Dynamic analysis of micostructural evolution during tensile deformation of interstitial-free steel by in-situ electrical resistivity measurements, Material Letters, 328, 2022,133113.

学会発表

- (1) 浪崎将吾、王志磊、小川登志男、足立吉隆、高田健: 引張変形中のフェライト単相鋼における組織変化の動的解析 ーその場電気抵抗率測定法の適用ー,日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部,第 31 回材料フォーラム TOKAI, 2021 年 11 月,オンライン開催.
- (2) 浪崎将吾、王志磊、小川登志男、足立吉隆、高田健:引張変形中のフェライト単相鋼における組織変化の動的解析, 鉄鋼協会, 183 回春季講演大会, 2022 年 3 月, オンライン開催.
- (3) 伊藤良太、高田健、荒井重勇:電気抵抗率測定による A1100 の引張変形中の転位挙動の調査,軽金属学会,春期講演大会,2022 年 5 月,オンライン開催.
- (4) 佐野大和、高田健、池田賢一: Al-Mg-Si 合金における電気抵抗率を用いた引張特性の等温時効の影響, 軽金属学会, 春期講演大会, 2022 年 5 月, オンライン開催.
- (5) Ryot Ito, Norifumi Kubo, Kouki Nishidate, Ken Takata, Shigeo Arai: Dislocation behavior during tensile deformation of pure aluminum by electrical resistivity measurements, International Conference on Aluminum Alloys, 18th, 2022年9月, Toyama.
- (6) Yamato Sano, Kazuya Mizuno, Ken Takata, Ken-ichi Ikeda: Investigation of tensile properties of isothermal-aged Al-Mg-Si alloys using electrical resistivity measurements, International Conference on Aluminum Alloys, 18th, 2022 年 9 月, Toyama.
- (7) 西舘光紀、伊藤良太、久保則文、高田健: 引張変形下における Al-Mg 合金中の応力・電気抵抗率振動の解析,日本金属学会, 秋期講演大会, 2022 年 9 月, 福岡県.
- (8) 久保則文、伊藤良太、西舘光紀、高田健:オーステナイト系ステンレス鋼における引張変形中の加工誘起マルテンサイト形成の調査,日本金属学会,秋期講演大会,2022年9月,福岡県.

科研費採択

(1) 高田健:22K04676, 基盤研究(C)、電気抵抗率測定を用いた微細組織の動的挙動観察手法の構築,2022 年.

学外競争的研究資金獲得

(1) 高田健:イハラサイエンス中野記念財団研究助成事業,非破壊測定法による加工誘起マルテンサイトの組織および 特性の変形依存性の解明、2022年.